



## アメリカの居直り

本日 4 回目の「増田塾」の発信を終えたが、ミシガン州のほとんどの選挙区の投票率が多くて 871%(100 人の有権者に対して 871 の投票数)、少なくとも 100%という集計記録が郡当局(選挙区)から発表されると言う前代未聞の不正選挙を議会は共和党からの調査動議を否決、地裁の連邦裁も門前払いで切り捨てた。

今回の 4 年間掛かって綿密に仕組まれた大統領選で、一体アメリカの何処に民主主義があるのかを世界に曝け出した。

アメリカが敢えて民主主義を否定したのには、世界中の誰も思いもしない、真実が隠されている。

1960 年後半から 70 年代、日立、サンヨー、パナソニック、東芝の高品質カラーテレビがアメリカで爆発的に売れてアメリカのカラーテレビ市場を独占、GE やウェスティングハウスなどアメリカの家電メーカーが TV 工場閉鎖に追い込まれたにも関わらずアメリカは黙っていた。

ところが 1974 年のオイルショック後、トヨタ、日産、東洋工業などの燃費の優れた小型車が米自動車市場を席捲し、ビッグスリー(フォード、GM、クライスラー)が苦境に追い込まれるとアメリカは日本に強硬に数量制限を要請してきた。(カンター米通商代表対橋本通産大臣)

日本が採ったカラーテレビの米市場独占戦略とアメリカの民主主義のゆがみを不正選挙で暴露するのと共通点がある。

それを今日の「増田塾」で解説した。

トランプが愛国新党を作ろうと作るまいと共和党は衰退、やがて吹けば飛ぶような野党になる。

アメリカは社会主義者バイデン大統領と共産主義者ハリス副大統領によって中国と同じ一党独裁へ誘導される。

自由と民主主義を守ろうとする国民がトランプに集合する。

アメリカの選挙を左右するまでアメリカに浸透した中国共産党とトランプとの戦いが待っている。

いよいよ「増田塾」は見逃せなくなってきた。

毎回株価動向、為替、金価格についての予測をお話している。

本日は第 4 回目であったが、為替と金の予測をお話した。

明日第 5 日目は「何故人類が経験したことのない超大暴落が起きるか」について分かり易くお話しする。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中！

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com) まで。

#### 【最近の配信履歴】

- 01月21日(木) No. 1042 バイデン就任お祝い相場
- 01月19日(火) No. 1041 外資のいたずら
- 01月18日(月) No. 1040 今週が買い場
- 01月15日(金) No. 1039 来週が買い場

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。